

2 選択研修 (2)業務遂行能力開発コース

～ 緊急時における「動き」も学べます ～

リスクマネジメント・危機管理講座《講師変更》

具体的で実践的な演習を通じて、あなたのリスク感度を磨きます。

到達目標	危機発生時の対応や不測の事態を未然に防止するためのノウハウを身につける。自らの組織・職務に関するリスクマネジメント上の弱みを改善できるようになる。
講座のポイント	<p>日常の業務の中には、リスクがたくさん隠れています。</p> <p>不測の事態が発生した際、スピーディーな対応が求められる中でどう動くのかということはもちろん、日頃からリスクに対しての備えをしておくことも重要なポイントです。</p> <p>本講座では、講義でリスクマネジメント・危機管理の理論やポイントを学ぶと共に、様々な事例の考察を通じ理解を深めます。また、架空のシナリオをベースに危機に対応する組織の「動き」を模擬体験するワークを通じて、実践の勘も養います。最終的には、自らの組織、職場で克服すべきリスクとその対処策まで考えていくことで、日常業務におけるリスクの低減につなげます。</p>

日時 【全県】 1月10日(水) 8:55～16:40

会場 【全県】 自治研修所(松江市) [定員:36名]

対象 一般申込枠…全職員
 必修選択枠…県主任後期
 市町村 中堅職員 / 管理監督第

講師

かとう そう
加藤 壮

MS&AD インターリスク総研
 株式会社
 マネージャー・上席コンサルタント



午前		午後	
8:55	(開講オリエンテーション)		
9:00	○リスクマネジメント・危機管理の基本/ 事例の考察 ○グループワーク ケーススタディ (実際に発生した危機への対応失敗例を 基にした原因分析) ○危機管理広報(メディア対応)	13:00	○リスクマネジメントの進め方 ○グループワーク 緊急時における「動き」 (架空の危機事象を踏まえ、危機を統括 する部署の立場になり何をどのようにす べきかを検討する実践的ワーク) ○個人ワーク 自らの組織・職務上の課題 (個人ワーク・グループディスカッション・ 発表・講評)
12:00	休憩	16:30	
		16:40	(閉講)

受講者の声	備考
<ul style="list-style-type: none"> ● 実際に起きた事例が具体的に紹介され、非常にわかりやすかった。 ● ケーススタディでは他の参加者の意見や講師の解説で、自分にはない視点に気づかされた。 ● リスクはゼロにはならないが「気づき」と「動き」で最小化することができることを学んだ。 ● 職場でもリスクについて話し合う良い機会になると思う。 	加藤講師の登壇実績 ・ 選択研修「リスクマネジメント・危機管理講座」 (令和2～3年度) ・ 県新任グループリーダー・企画幹研修 (令和4年度) ・ 市町村管理監督者第 課程研修 (令和4年度) 上記講座とは内容が重複する可能性がありますので、受講申込にあたってはご注意ください。

リスク感度を磨くことで、次に起こりうる事態を予測することができます！